

Life create company news

木の家の生活を創造する会社

●news1

現在進行中の現場のご紹介

長岡市S様飲食店兼住宅新築現場・・・ヴァリュースタイル

木工事快調に工事中！！



長岡の市街地に地域密着型
食堂建設中。
内部は落ち着いた雰囲気
の親しまれやすいデザイン。
4月オープン予定！！



村上市K様住宅増築現場・・・エコラスタイル



上棟無事終了！！



1月11日の上棟
雪が心配でしたが本格的に降る前
に屋根も終了。
その後の木工事も順調。
内部外部に自然素材満載のエコラ
スタイル仕様。
5月完成予定！！

●news2

ホームページ同様 『あっTaka通信』も今月からリニューアル！！

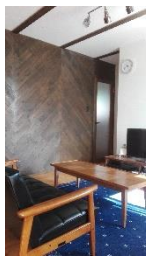
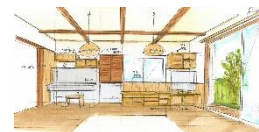
今月からより皆様のお役に立つ情報発信誌として書式をリニューアル。ホームページとも連動するよう今後も工夫してまいります。リニューアルしたホームページはご覧になりましたか！？ 2月からは上記news1の現在進行中の現場も新着情報等で公開します。また、新築・リフォームの施工事例も随時更新。そして、各スタッフのブログやfacebookも好評公開中！！スマホ対応もしておりますので、当社ホームページをあなたの『お気に入り』に是非追加してください。

●topics

2017年の住宅のトレンド『リビング充家族』とは...

最近の住宅は個性派が多く見ていて楽しい住まいが多い。多種多様な娯楽が当たり前の昨今、楽しみ方も人それぞれ。住宅もただ単に住むだけでなく、いかにして過ごすかを大切に考える人たちが多い。そろそろ自分の為の居場所を作りませんか...

紙面no.2をご覧ください →



● 社長からのメッセージ

あったかやぢの「立派な日本人」になりたくて

今月のテーマ 第3話 『高校生の性』について

「恋愛」

高校生時代は青春真只中ですから、恋愛は最大の関心事です。
だからこそ恋愛について正しい知識を持つ事が大事です。
そもそも「愛」という感情は、「自他一体感の感情」ですが、
恋愛感情は特定の異性間における自他一体感の感情のことです。
それは思春期になって目覚めてきます。

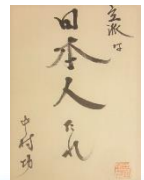
幼児期は自分というものにだけ目覚めていて、「自分」と「他人」という意識は、まだはっきり目覚めていません。思春期になると特定の異性に対して、「そばに居るだけでも嬉しい」、「あのひとと離れては生きていけない」とか、相手が嬉しそうだったらこちらも同じように嬉しくなったり、悲しそうだったらこちらも悲しくなったりするものです。このような感情こそが、自分と他人（彼女または彼）との一体感の目覚めなのです。



しかし、恋愛感情は自己中心的な要素が強いので、二人同士は非常に愛し合いますが、他人には排他的になったり独占欲から嫉妬心がおこったりするのです。だからこの段階の愛は自分も相手も縛るので苦しみがつきまといます。人は皆、この最初の愛を経験して、もっと大いなる愛、「縛る愛」から「放す愛」へ、「欲望満足型の愛」から「尽くす愛」へ、「個の愛」から「多への愛」すなわち、学校や職場、住んでいる地域や国家などへの愛へと心が成長していくのです。

『高校生のための道徳』 序章 道徳とは何だろうか より

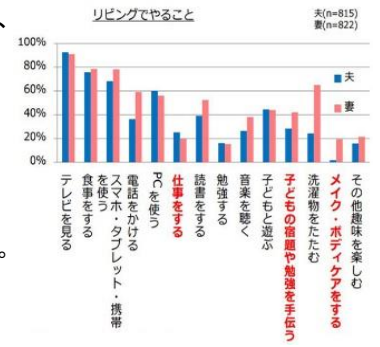
恋愛とは、愛から恋愛へ「個の愛」から「多の愛」へ、そして学校や職場、地域や国家への愛と心が発展していくための、大切な通過点であると思います。



★今月のピックアップ 特集・・・2017住宅のトレンド！? 「リビング家族」とは

・リビングはくつろぎの場でなく実用的に使う・・・多機能型リビング化 ※リクルートホールディングス2017住宅トレンド予測より抜粋

(株)リクルートHDは、2017年のトレンド予測とトレンドを表すキーワードを発表した。住まい領域では、「リビング家族」をキーワードに挙げた。「リビング家族」とは「リビングを最大化し、そこで各々が好みに充実した時間を過ごす家族が増加」することを予測したもの。リビングは、リビングの充実を指しているのだろう。調査結果などでは、リビングの広さを居室の広さより重視する回答が見られた。リノベーション事例で顕著な間取りが見られることに加え、新築マンションでも新しい工夫が見られるようになったという。リノベーションでは、住み手がそれぞれのライフスタイル、価値観などを間取りなどに反映しやすいが、新築マンションはできるだけ多くの人に購入してほしいので、変わった間取りを採用する事例はあまり見られない。それなのに、リビングに工夫を凝らした間取りのプランニングをしたり、室内に後付けできるパーツが登場したりしているというのだ。これちょっと意外だ。



例えば、小学生と保育園児がいる4人家族としては、少し狭めの60m²のマンションをリノベーションした事例では、(1) 寝室・子ども部屋・収納を一続きにまとめて、(2) キッチンを壁付けにして、(3) リビングを広げて、さらに勉強デスクを取り付けた。今はリビングに家族が集まって過ごし、将来子ども部屋が必要になったら、引き戸を閉めるなどで独立性を高めるという発想だ。

リビングは、宿題の手伝い、仕事、メイク、ボディケアと多彩な活動の場に

調査によると、就寝時間を除き1日のうち、夫は73.0%、妻は84.9%をリビングで過ごすという結果が出た。リビングで何をしているのかというと、家族団らんとなるテレビ視聴や食事、子どもの世話、洗濯物をたたむ家事などに加え、仕事やメイク・ボディケアなどの個人の趣味を行っていることも分かった。リビングにいる時間の充実が求められる理由については、家族間のコミュニケーションの有益性やリビングで過ごす心地よさが挙げられることは当然のこと。これに加え、自分が子どものころと比べて「親子関係がフレンドリー」であったり、家族が同じ場所でバラバラなことをしても「連帯感や一体感」を感じるなど、親子関係に変化が見られることも要因だと、池本さんは指摘している。リビングは、かつてのように家族団らんのための場として広さや心地よさが求められるだけでなく、家族がなんとなく集まって時間を共有できるような、多彩な機能が求められる時代になっていくようだ。

近年、住宅に対しての価値観は人それぞれ。自分の為のリビングを楽しく改造する人も多い。誰かのためでなく自身のために住まいを改造してみませんか? . . . Taka創造建築舎は新築・リフォームすべてに対応。お気軽にご相談ください。

● Staf のツイート

真純'S コラム・・・建築士への道



ただいま建築士の勉強中で、今月いっぱい誰かが苦手とする「構造力学」と「建築法規」の養成講座でした。静定トラスやらモーメント荷重やらラーメン構造やら・・・私にあるラーメンの知識は醤油、味噌の違いぐらいです(笑) (ちなみにこちらのラーメン構造の語源はドイツ語です。) 合格めざし、ラーメン食べて頑張ります!

京子'S コラム・・・シャキイキ日記



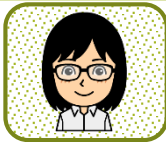
雪もあまり積もらず、暖かい日がつづき、ご近所さんから... 「ふきのとう出ていて食べたよ...」と言われ 「え! もう?...」 我が家の畑にも春の味... 残念! この大雪で当分おあずけです。(ふきみそ食べたかった...) 寒さも厳しくなる2月、体調管理、運転には気を付けて過ごしましょう!!

神田'S コラム・・・マテリアル ラボ



先日カーディガンが欲しくなり、久しぶりにいつものお店に行った。ニットでないものを探したがなかなか気に入ったものがないので、別な店にて良い感じのものが有り、値段も手ごろ!! ヨシと思い ふとタグを見たら中国産... 買うのをやめた。最初のいつもの店では国産のものが多いのだが、やはり数は少ない。自身は値段が少々高くてもできる限り国産の服を着たいと思っている。衣食住は生活の基本、食は安全上、地産地消が進んでいるが、衣・住はまだまだ。外国産を否定するわけではないが、そろそろ住宅も産地を明確にする時が来たのではないかと思うこの頃です。

新しい仲間・スタッフの紹介



はじめまして! 本年度よりTaka創造建築舎の一員になりました。田中と申します。数年前にTaka創造建築舎で新築を建てたOBでもあります。家族構成は夫と子供二人(10歳、6歳)の四大家族です。これからどうぞ宜しくお願いいたします!